

平成 28 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

事務事業名		030218		消防団分団交付金		担当部課	部課コード	030200	2998-9399
事業コード		030218		消防団分団交付金		危機管理課			
開始年度		昭和 46 年度		終了年度		平成 年度			
						グループ	消防グループ		

事業の内容	根拠法令	所沢市補助金交付規則、所沢市消防団分団交付金交付要綱							
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	章	安心・安全	節	危機管理・防災	基本方針	地域防災体制の強化		
	補助開始の背景	消防団員の資質の向上及び消防機器の整備を行うと共に、地域に密着した消防団活動を推進しつつ、各分団の充実強化を図るため。							
補助の目的(どのような効果を目指しているか)	各分団において、訓練・地水利調査・警戒等を実施するとともに、消防防災に関する知識・技術の修得並びに消防機器の整備を行うことで、分団の充実強化を図り、災害時の被害を軽減する。								
団体における実施事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 警戒巡視:歳末等に火災予防啓蒙のため実施。 各種訓練:消防に関する知識・技術の習得のため実施。 地水利調査:管轄内の地水利の把握及び水利の維持管理のため実施。 							団体への加盟数	
								10	単位 分団

経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
		補助金支出額予算現額		2,700		2,700		2,700
	補助額決算 (見込み含む)		2,700		2,700			
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)		
	正規職員人件費		0.50 人	4,361	0.60 人	5,196		
	事業費合計		7,061		7,896			
	団体の活動費の総額		0		2,850			

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	団体活動実績	歳末特別警戒等の巡視実施団員数	歳末火災特別警戒等の巡視を実施した団員数	人	316	317	325	325
		地理水利調査等実施団員数	年間警戒等の巡視を実施した延べ団員数	人	320	300	425	425
		ポンプ車操法訓練実施団員数	ポンプ車操法訓練を実施した延べ団員数	人	1,318	1,200	1,200	1,200

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	警戒活動及び調査等を実施した団員数	年間警戒活動を実施した延べ団員数 (「実績」の合計)	人	目標値	1,950	1,950	1,950
					実績	1,954	1,817	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	93	どちらかをチェックしてください	

評価項目	事業費に占める補助金の割合	<input checked="" type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input type="checkbox"/> 20%以下
	団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い	<input type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
	補助の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 終了	
評価理由	日頃から消防ポンプ自動車の運用訓練や火災発生時に使用する消防水利(消火栓・防火水槽)の点検などに積極的に参加し、目標値に近い値で毎年推移している状況である。					
	評価日	H28.8.19	評価者職氏名	危機管理担当 須田 春男		

環境影響	有益な環境影響	5-2安心な都市空間の整備	有害な環境影響を及ぼす原因活動	資料等作成による紙類の消費	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無